

センター通信8

国際交流センター・バザー“100円市”開催！

4月6日・7日に恒例の国際交流センター・バザー“100円市”が開催されました。教職員および地域センターの方々からご提供頂いた品々は今年も好評で、34,500円の収益を上げることができました。収益金の半分に国際交流センター室カウンターの募金箱に集まった7,410円を合わせ、ユニセフの「女の子に学ぶチャンスを！キャンペーン」に寄付しました（合計24,660円）。残りの半分は国際交流会の活動資金に充てさせて頂きます。ご協力有り難うございました。

6月・夏の国際交流月「ネパール祭」

今年の夏の国際交流月は、「ネパール祭」がテーマです。本学のネパール人留学生3名によるネパールの紹介が、町田キャンパスと千代田三番町キャンパスに1ヶ月間掲示されました。民族により異なる文化や習慣があること、自然や神様とともに生きるライフスタイル、密接で温かい人間関係や日本に滞在して感じたこと等が、それぞれの口から生き生きと語られた内容は、読む人に新鮮な驚きと感動を与えたようです。

また、6月24日に、町田キャンパスの国際交流プラザでネパール・カフェ「サティ（ネパール語で“友達”的意）」が開かれました。ネパールの装飾品、アクセサリー、テーブルクロス、パンフレット等が飾られた中、ネパールのお茶とお菓子を楽しみながら、民族衣装のサリーに身を包んだ留学生からネパールの話を聞きました。参加した学生、教職員、地域センターの40名あまりは、帰る時にはすっかりネパールの「サティ」になりました。



▲ネパールカフェ「サティ」の様子

最後に記念撮影▼



東京家政学院大学
東京家政学院短期大学

国際交流センター



Tokyo Kasei Gakuin University Tokyo Kasei Gakuin Junior College
International Exchange Center

2009年度 本学の留学生数 (2009年7月1日現在)

国・地域別人数

中 国	46
韓 国	5
ネ パ ー ル	3
スリランカ	1
ベ ト ナ ム	1
台 湾	1
香 港	1
合 計	58

学科別人数

学部	学 科	1年	2年	3年	4年	
家政 学部	現代家政 (1年)	0	1	0	1	2
	家 政 (2~4年)					
	児 童	1	0	0	0	1
	住 居	3	2	0	3	8
人文 学部	日本文化	1	0	5	5	11
	工芸文化	1	0	0	1	2
	人間福祉	0	1	2	0	3
	文化情報	5	6	8	4	23
大 学 院		6	2	—	—	8
合 計						58

国際交流プラザ案内



町田キャンパス
1号棟2階

言語チューターと韓国語を勉強しています

胡 源さん(中国) 工芸文化学科1年

今年の4月に言語チューターの韓国語を申し込みました。勉強会では、韓国語の授業で分からなかったところを教えてもらっています。金先生は、本当に親切に教えてくれるのでよく分かるようになりました。後期も是非続けたいです。

金セロムさん(韓国) チューター 日本文化学科3年

母語の韓国語は無意識に覚えたものですから、改めて質問されると何て説明したらよいか分からることもありました。私自身が良い勉強になっています。前期だけでは時間が短くて、このまま終わるのは残念なので、私も是非後期も続けたいです。



▲左がチューターの金さん、右が胡さん

アメリカのメル友と交流しています

河井美結さん 現代家政学科1年

今年の5月からFlorida International Universityで日本語を学ぶRogerとメールを交換しています。メールでは、お互いの言語や文化を教え合ったりしていますが、上手く話せなくとも何を言いたいのか理解しようしてくれるので、苦手意識なく英語で話すことが出来ます。また、日本とは違う文化を知ることは新鮮で楽しいです。

Rogerは大学の日本語研修プログラムで、5月末から1ヶ月間日本に来ましたので、その間に4回程会うことが出来ました。最初会った時は生の英語を聞き取ることが難しかったのですが、Rogerが日本語でサポートしてくれたので、楽しく会話しながら明治神宮を見たり、一緒に買い物したり、映画を見に行ったりしました。直接会ったことでメール以上に話すことが出来て、更に仲良くなりました。帰国してしまった今でもテレビ電話等で時々話したりしています。



▲左からRogerの友人、Roger、河井さん

各募集のお知らせ

◆英語サロン

英語サロンは、後期も開催されます。申し込みは不要です。お気軽にご参加下さい。

日時：月曜日 12:20～12:50

月日：10月5, 19, 26日 11月2, 9, 16, 30日 12月7, 14日

場所：ミーティング・ルーム(0427)

担当：マーク・ルイス先生

◆日本語会話パートナー

日本語会話パートナーとは、日本語を母語とする学生と留学生が、お互いの文化や言語について教え合ったり、興味や趣味について話し合ったり、自由に楽しく交流する制度です。

◆アメリカの大学生とメール交換

アメリカ・フロリダ州のFlorida International University(フロリダ国際大学)で日本語を学ぶ学生とメールを交換する制度です。今まで申し込んで交流が続いている方も、新たに申し込むことができます。

各募集の応募方法

10月5日までに、所定用紙で国際交流センターへお申し込み下さい。ただし、科目チューターはサポートが必要になった場合にいつでも申し込み可能です。

12月・冬の国際交流月

「第3回 外国語スピーチ・コンテスト」開催！

12月の「冬の国際交流月」のテーマは、今年も「外国語でスピーチを！」です。外国語の習得は、自分の世界を何倍にも豊かにしてくれます。現時点で自信がなくても、希望により教員や留学生が指導に当たりますので、飛躍の機会を逃すことなくチャレンジして下さい。コンテスト終了後には、入賞者に記念品を贈呈します。その後はクリスマス・パーティを開催します。

当日のスピーチ・コンテストはどなたでもお聴きになります。多くの方のご参加をお待ちしております。

開催日時—2009年12月16日(水)午後4時20分より

参加申し込み—2009年10月14日～30日まで、所定用紙にて国際交流センター室へ
(日本語弁論大会および海外体験弁論大会出場者は横書きの400字詰原稿用紙3～3枚半の口述原稿も提出すること)

<第一部> 外国語暗唱大会

言 語：英語・中国語・韓国語

参加資格：それぞれの言語を母語としない本学学生
内 容：指定された文章から選択したものを暗唱する。
(内容を理解した上で、生き生きと表現する。)

<第二部> 日本語による弁論大会(各自5分)

参加資格：日本語を母語としない本学学生
内 容：以下のテーマからひとつ選択しスピーチする。

- ①日本で暮らして考えたこと
- ②日本で出会った大切な人
- ③私の夢

<第三部> 海外体験弁論大会(各自5分)

参加資格：本学学生

内 容：以下のテーマからひとつ選択しスピーチする。
①海外体験から得たもの
②海外に滞在して考えたこと
③外国で出会った大切な人

第二部と第三部はスピーチ後、質疑応答あり。

尚、審査員をつとめる中国語および韓国語を母語とする学生スタッフも募集しています。興味のある方は、10月30日までに国際交流センター室にお申し込み下さい。ただし、スピーチ・コンテストの出場者は不可です。

◆言語チューター

言語チューターとは、中国語、韓国語、日本語を学びたい学生が、それらの言語を母語とする学生と1対1で勉強する制度です。各言語を習いたい人、教える人の両方を募集します。「習う人」の応募資格は、日本語の場合のみ、学部1年または2年次の留学生に限られます。「教える人」の応募条件は、以下の通りです。

中国語：中国語を母語とする学生

韓国語：韓国語を母語とする学生

日本語：日本語を母語とする日本語教員養成コース履修生、国語科教員免許課程履修生、日本語ゼミ生

◆科目チューター

科目チューターとは、学部1年および2年に在籍する留学生のための制度です。履修科目に困難が生じた際に、同じ科目を履修している(または履修したことがある)学生を科目チューターとして、一緒に勉強することができます。



発行・編集

東京家政学院大学・東京家政学院短期大学 国際交流センター
〒194-0292 東京都町田市相原町2600 TEL 042-782-6908

センター通信 第8号 平成21年10月1日
大学HP <http://www.kasei-gakuin.ac.jp/>